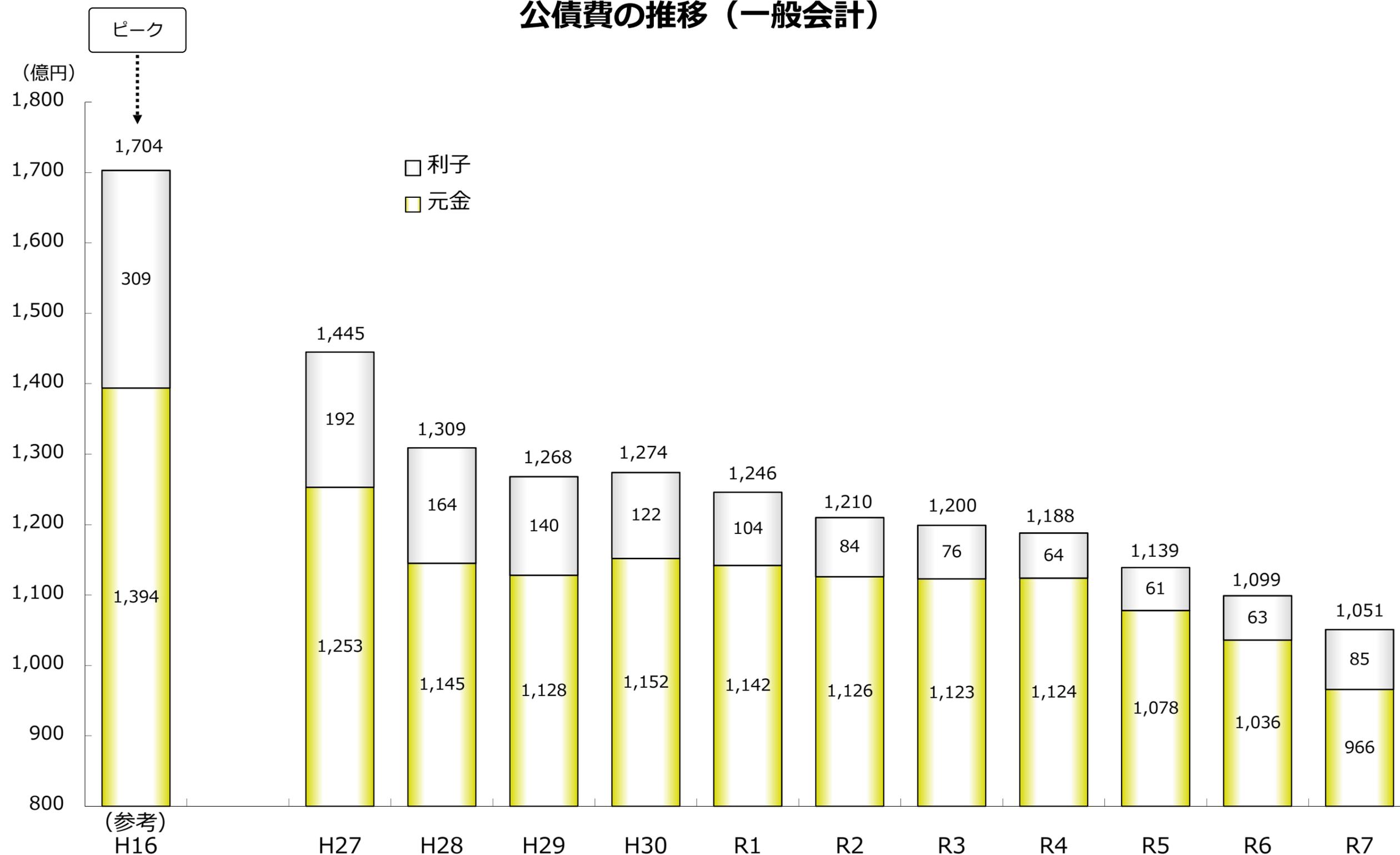


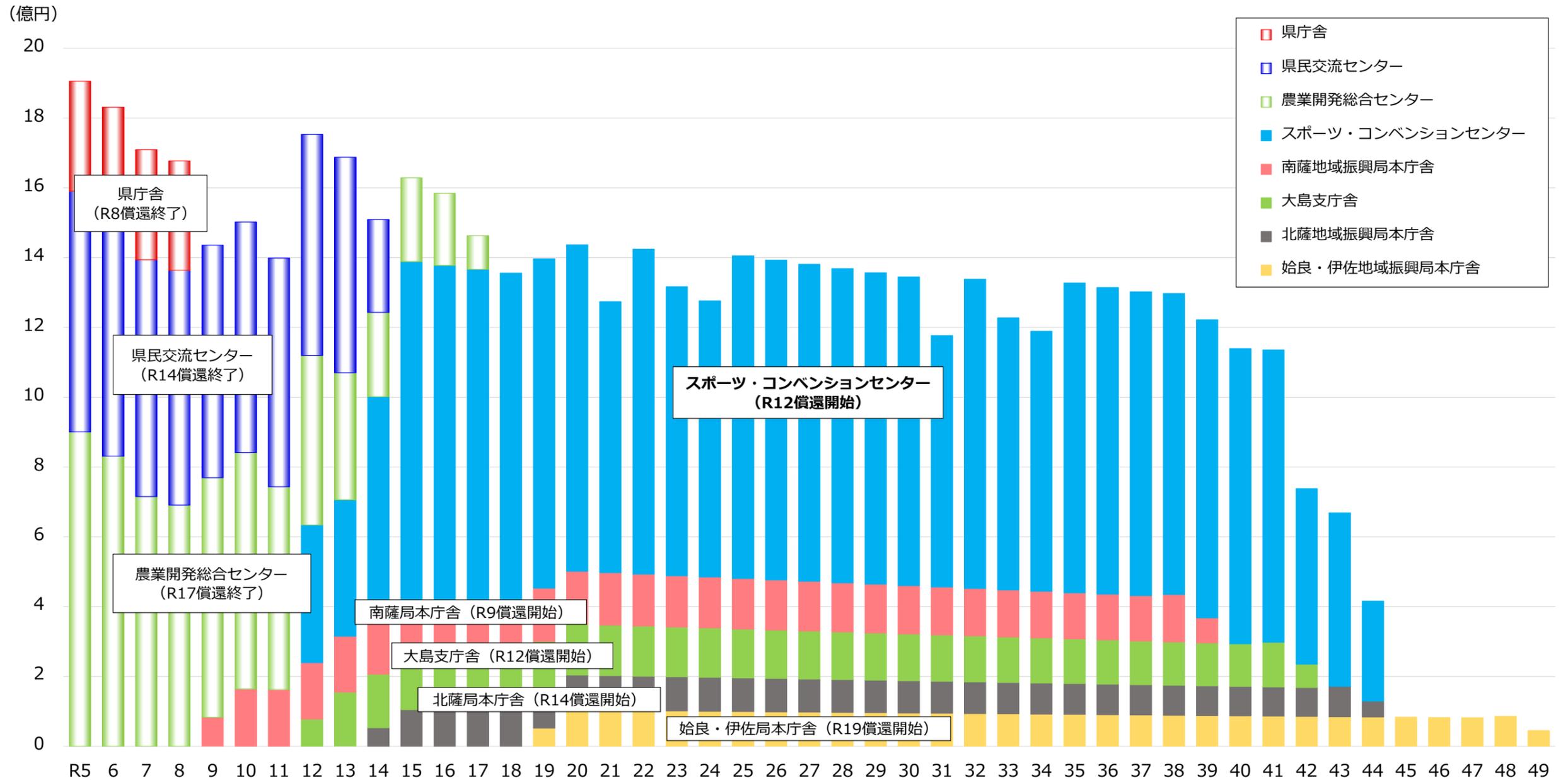
## 公債費の推移（一般会計）



※ 令和5年度までは決算額、令和6年度は3月補正後見込額、令和7年度は当初予算時点の見込額

※ 表示単位未満を四捨五入しているため、グラフ中の計算が一致しない場合がある

# これまでの大規模施設整備と今後想定される大規模施設整備に係る公債費の見込み



## 【起債額（見込み）】

・南薩地域振興局本庁舎	約40億円
・スポーツ・コンベンションセンター	228億円
・大島支庁舎	約40億円
・北薩地域振興局本庁舎	約25億円
・始良・伊佐地域振興局本庁舎	約25億円

## 【試算条件】

- ・スポーツ・コンベンションセンターの起債額（資金調達額）228億円は従来型手法で整備する場合の推計額。
- ・南薩地域振興局本庁舎の起債額は、PFI等導入可能性調査で示された従来型手法で整備する場合の建設費約5.1億円を基に、㎡当たりの建設費を算出し、一般単独事業債（充当率75%）を活用する想定で、  
 $(延床面積) \times (\text{㎡当たりの建設費}) \times 0.75$ として算出。
- ・その他の庁舎整備についても、南薩地域振興局の㎡当たりの建設費を基に、同様に算出。
- ・庁舎整備については、いずれも2か年度にわたり1/2ずつ起債すると仮定。
- ・【借入利率】1.013%、【償還方法】定時償還（元金均等償還）、【償還期間】30年（据置なし）